



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 NEWSLETTER

2020
12月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

アスリートのみなさんの取り組み (with コロナの生活)

先月号に引き続き、コロナ禍の中でアスリートのみなさんの過ごし方や with コロナの生活についてファミリーの皆さんから便りが届きました。

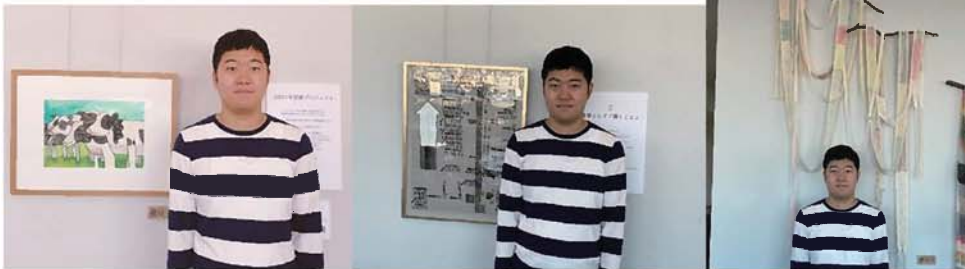
◆ボウリング鶴舞会場

アスリート：藤岡 洸さん ファミリー：藤岡 和俊さん

一宮市にあるNPO法人響愛学園は、障害の有無に関わらず、音楽やアートを通して、素晴らしい才能を見つけ出す活動をしています。現在は就労継続支援B型事業所ハミングで、*さをり織りをしたり、絵を描いたりの仕事をしています。

10月12日(月)～23日(金)に一宮市役所本庁舎14階市民ギャラリーにてハミングの「僕のしごと。それは描くこと、つくること」展が開催され、洸の作品も展示されました。来年の干支のうし、記憶のアート、さをり織りが展示されました。何かを見ながら描くこともできますが、好きに描いて良いという記憶の中から湧き出てきたものを描きます。交差点を良く描きますが、私の助手席に乗りながら見た景色を、写真を撮るとように覚えていて、描きます。その絵の中に自動車のナンバーを書き入れるのですが、それはその交差点で見たナンバーを景色と同時に記憶をするようです。

息子は自分の作品が好きで、展覧会会場へ行くと、自分の作品の前から動こうとしません。これからも好きな作品をたくさん描いてほしいと思っています。



*「さをり」とは自分の感じるままに、好きに織る手織りです。
織りに自己を表現するというアートとしての手織り。アートである以上、見本もなければ、ミスや失敗というものもなく制約もありません。
何を何色でどんな風に織るか、すべて織り手本人に委ねられているのです。

SO 日本オンラインマラソンに参加しています！

◆卓球

アスリート 味岡 知弥さん ファミリー：味岡 菜穂子さん

スペシャルオリンピックス日本のオンラインマラソンに私と息子で参加しています。オンラインマラソンは、10月1日より参加者の走行距離で日本一周を目指して開始されました。10月11日には目標を達成し現在は、世界一周を目標にしています。

私たちは、平日の下校後公園でジョギングをしています。秋の夕暮れは早いので、夕日に染まる公園の大仏さんを眺めながら楽しく走っています。そして、週末は各地の東海自然遊歩道に出掛け紅葉を眺めながらウォーキングしています。

*多くの方とオンラインマラソンに参加し楽しい経験になっています。オンラインマラソンは、12月10日まで続きますので、興味のある方はSO日本HPにてご確認ください。



発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知



コロナ禍でのプログラム活動紹介

SON・愛知では、秋季プログラム活動が新型コロナウイルス対応しながら始まりました。競技毎にその活動状況を紹介します。

◆バスケットボール

バスケットボールプログラムは学校の体育館を借用して開催予定でしたがコロナ禍の影響で体育館の借用ができなくなりプログラムをあきらめざるをえなくなりました。

あきらめかけたその時に、日頃からご支援を頂いているリントツ株式会社様より「今回は特別に体育館を使用してもいいですよ」との連絡があり、プログラムを開催することができました。コロナ禍の状況にも関わらず体育館を使用させていただけることには本当に感謝しかありません。体育館に入る前には、アスリートもファミリーも入口で体温チェックと手指消毒をします。人と人の接触をなるべく避けるため、受付も行いません。出欠は主任コーチの点呼で確認します。

ボールもなるべく共用せず、自分のボールを使います。ゲームは行わず接触プレーが少ない3対2の練習で対応しています。ゲームができないストレスはありますが今期は我慢です。コロナ禍が収束し思いっきりゲームができる日を楽しみにしています。写真はソーシャルディスタンスを取りながらランニングの様子と、練習終了後にアスリートとコーチがエアータッチをしているところです。



◆絵画教室

9月から再開したスポーツプログラムに加えて絵画教室も10月から再開しました。

絵画教室は3密をさけるため参加者（7名）を二つのグループに分けて開催しています。従って参加できる回数が少なくなってしまうのですが、ゆっくりやっていたらいいかと思っています。

アスリートの中には事前に下書きをしてくる人もいて、それぞれに絵を描くルーチンが決まっているようです。ただ、久々の開催となったせいか早く仕上げて帰ろうとするアスリートがいたり、いつもの絵画教室とは少し違うように思います。でも画風は以前と同じで素晴らしい作品が出来上がりました。

絵画教室も日常生活の中に組み込まれる日が早く来るといいですね。



ソーシャルディスタンス

作品（グループ1）



作品（グループ2）





スペシャルオリンピックス日本・愛知 スポーツプログラム参加申込書

コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を取りやめておりました夏季競技のスポーツプログラムも9月から感染予防対策を講じながら再開いたしました。冬季競技のアルペンスキー・スノーボードについては、先月号で募集案内をいたしました。今月号では、スノーシューイング、フロアホッケーの参加者募集をおこないます。

参加希望の方は下記の注意事項を確認のうえ申込書に必要事項を記入のうえ、**2020年12月20日(日)までにSON・愛知事務局まで郵送またはファックスでお申し込みください。**スキャンした申込書データのメール(soaichi@sage.ocn.ne.jp)送信も可とします。(事務局より受領連絡を返信します)

お申し込みいただいた方には、後日、競技別に詳細案内をお送りします。アスリートの皆さんだけでなく、プログラム運営にご協力いただけるボランティア、コーチの皆さんの申し込みもお待ちしています。(プログラムに参加していただくコーチ・ボランティアの皆さまも必ず申し込みをしていただき登録をお願いいたします。)

今期のプログラム開催は、感染拡大が終息していない環境下で開催するものです。今までにない諸条件を設けて開催いたします。事情をご承知いただきお申し込みをお願いいたします。

1	スノーシューイング	土曜日 10:00~14:00	会場については現在調整中
2	フロアホッケー	日曜日 14:00~16:00	会場については現在調整中

申し込みにあたっての注意事項

- 両競技ともに現在、会場を調整中です。詳細日程、開催会場は申込者へ後日お送りする詳細案内でご確認ください。
- スノーシューイングは、愛知県内の海岸砂浜で開催します。
- フロアホッケーについては、屋外でのトレーニングで開催することもあります。
- 開催回数は9回(8回+発表会)開催できないこともあります。ご了承ください。

申込先：SON・愛知 事務局

〒467-0827 名古屋市瑞穂区下坂町 2-9 丸美タウンマンション堀田1F FAX 052-882-5160

申込期限：2020年12月20日(日) 必着 (申込日を記入してください)

アスリート、ファミリーコーチなど複数お申し込みの場合はコピーしてお使い下さい。

申込日：2020年 月 日

参加区分	<input type="checkbox"/> Aアスリート <input type="checkbox"/> Pパートナー <input type="checkbox"/> Cコーチ・Vボランティア		
ふりがな 氏名	※必ずふりがなをお願いします ()		性別 生年月日 年 月 日 ※西暦記入 (才)
			男・女
保護者名			
住所	〒		
連絡先	自宅番号	FAX	
	携帯番号	e-mail	
参加競技	参加区分 (A ・ C ・ V) 番号 () 競技名 ()		

※記載された個人情報はスペシャルオリンピックス活動以外には使用しません。



◆ 卓球

卓球プログラムは株式会社豊田中央研究所様の体育館で活動しています。初回9月13日では久しぶりに会えたアスリート・コーチ・ボランティア・ファミリーから、「お元気でしたか」「会えて嬉しいね」などプログラムの再開を喜ぶ声が聞かれました。コロナでこの体育館も閉鎖していた為、久しぶりに卓球をするアスリートも多く初回は、感が鈍っているようでしたが、練習を重ね現在では以前のプレーを取り戻しています。

コロナ禍の活動取り組みとしては、①練習前後の手指消毒と検温②練習中のアスリートのソーシャルディスタンスの取り方の工夫③活動後の施設・道具の消毒です。練習中のアスリートのソーシャルディスタンスの取り方では、体育館床にラインを引き立ち位置を具体的に示すようにしています。また、休憩用のベンチでも同様に距離確保の工夫をしています。活動後の消毒ではアスリート・コーチ・ファミリーそれぞれが分担し実施、消毒による練習時間削減に対応しています。

消毒・ソーシャルディスタンスなど卓球参加者全員が一丸となり取り組んでいます。



◆ 陸上競技（刈谷会場）

陸上競技（刈谷会場）では、何時も利用させていただいている豊田自動織機様のグラウンドが利用できないため、あいち健康の森公園での開催となりました。屋外での活動ですが、事前の検温を活動記録に記載。また、アルコール消毒をアスリート、ファミリー、コーチ、ボランティア全員に実施。

プログラム活動でも、蜜を避けソーシャルディスタンスを取りながら行います。特に密になる集合時、体操時には気を付けて距離を取るようにしています。公共の場所なので、利用者への配慮（コースを占有しない、ラン時距離を取る等）しての活動です。制約が多い場所での活動ですが、景色が良く伸び伸びと練習することができています。コロナ禍が早く収束しますように願っています。



おいせ

◆ SON・愛知メルマガが発行を始めます！

スペシャルオリンピックス日本・愛知は12月からメールマガジン（メルマガ）を始めます。SON・愛知の活動をより多くの方に知っていただきたいと思から発行することにしました。毎月発行しているニュースレターではお伝え出来ない内容をタイムリーに発信していきます。また、後々はスポーツプログラムやイベントの様子を写真や動画で配信していく予定です。毎月1回を目処に配信していきますのでSON・愛知のホームページから申込をお願いします。

◆新規入会ありがとうございました。

正会員（個人）：祐宗 克幸 様

寄付・協賛 ご協力ありがとうございます！

◆寄付・協賛ありがとうございます。

日付	名称	内容
10月30日	リネットジャパングループ株式会社	様 寄付金

SON・愛知 運営委員会便り（議事録抜粋）

- ボランティア委員会（八塚委員長）①2021JSVN スポーツボランティア研修会・スポーツボランティア・リーダー養成研修会開催。②愛知学泉短期大学個別に学校に訪問してヤングアスリート研修会開催。③ボランティア登録書の運用見直し中。ボランティア・アスリート・ファミリー、会員登録のシステム化について検討委員会の早期設置。
 - 広報委員会（窪田委員長）①NL原稿11月号（10月発行）1）新スポーツプログラムの紹介（柔道）2）アスリートのみなさんの取り組み（with コロナの生活）その2）ユニス・ケネディ・シュライバー・デー2020「みんなでユニファイドボールを完成させよう」。②NL原稿12月号（11月発行）・コロナ禍での活動1）絵画教室2）卓球3）バスケットボール。③NL原稿1月号（12月発行）・新年のご挨拶・サンクスDVD・SONオンラインマラソン2020の参加・メルマガの案内。④メルマガについてSON・愛知のHPにて12月に会員募集予定。⑤記録写真の管理・運用について4月共有予定。⑥ニュースレター編集作業担当者の負荷と今後の運営を考えると外注化が望ましい。⑦SON・愛知のパンフレット見直し。新規スポーツプログラム（柔道、ユニファイドスポーツ）の追加。全体レイアウトの見直し。⑧スポーツプログラムの取材協力依頼。
 - 財務委員会（秋重副委員長）①支援自販機30台の入金状況：10月96,317円、1月からの累計725,279円前年比104.7%②2021年3月に友輪会開催予定。
 - SP委員会（松田委員長）①冬季雪上スポーツプログラムの計画について 合宿（宿泊・バス）形式は取り止めて日帰りで開催。アルペンスキーについては、ひるがの高原スキー場・めいほうスキー場（岐阜県）で調整。スノーシューイングは、県内の海岸砂浜で開催を検討中。②SO日本オンラインマラソン10月1日から開催中～12/10。全国の参加者の走った・歩いた距離の合計で日本一周を目指す。ホームページでもお知らせ。陸上名古屋・スノーシューイングはチームエントリー。③2022年第8回夏季ナショナルゲーム広島県に決定。11月4日（金）～6日（日）3日間。2023年スペシャルオリンピックス夏季世界大会はベルリン開催予定。④冬季世界大会に関する情報・開催地：ロシア連邦カザン。日程：2022年1月22日～28日。日本選手団の出場選考に関しては、スペシャルオリンピックス2020北海道に代わる大会（選考会）を実施せず日本選手団のメンバーを選考する方針。⑤秋のプログラムについて、競泳は募集したが中止となった。他のSPは今のところ順調に開催されている。
 - ファミリー委員会（河田委員長）①9月19日（土）ファミリー委員会開催。今期初顔合わせのため自己紹介。サンクスパーティー中止に代わる行事について2案検討。1）プログラム最終日にコーチ・ボランティアさんへアスリートからメッセージカードに一言書いて花をお渡しする。2）アスリートからの動画メッセージを投稿していただき期間限定でWeb公開など。サンクスパーティーの中止の報告とご挨拶を兼ねて11月に名古屋学院大学さんを訪問。ファミリー委員会の次回開催は、11月7日（土）10：00～を予定。②花と緑と健康のまちづくり10月の予定を案内したが参加なし。
 - 事務局（鈴木事務局長）①9月累計の予算進捗報告。②SON・愛知のロゴ入りマスク作製中。アスリート、コーチに配付予定。③2021年度のジョギングフェスティバルの開催について11月の運営委員会で決定。④各委員長から事務局に2021年度予算案提出。まとめたものを11月の運営委員会で報告。活動方針及びSP活動計画なども策定。⑤アスリートへの記念グッズ配付は9月28日完了。⑥2018NG愛知のメダル裁断処理終了。額装品については協力先への配付先連絡待ち。⑦事務局書類の印鑑廃止の検討。⑧ご支援会社のスポーツ活動を取材してNLに掲載できないか。一宮市役所のギャラリーにアスリートの作品が掲示されている。尾張地方へのSON愛知広報活動について。リネットジャパン様から雇用についてもご支援の申し出をいただいている。
- ◎今後の予定 11月11日（水）運営委員会 18：00～ web会議。 今後ともweb会議で開催する。

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知 ザ・ハートフルクラブ（社会貢献活動）様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実行する

富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>



発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

〒467-0827 名古屋市長穂区下坂町2-9 丸美タウンマンション堀田1階

TEL:052-882-5150 FAX:052-882-5160 mail:soaichi@sage.ocn.ne.jp URL:<http://www.son-aichi.jp>